

親子で天体観測



夜空を見上げてみよう

時期：1月

2016年上半期 2つの天文現象に注目！

昨年は4月4日の皆既月食、7月1日の木星・金星の接近、9月28日のスーパームーンなど話題となった天文現象がありました。今年はどんな天文現象があるのでしょうか？

3月9日には太陽が欠けて見える「日食」があります。日食は太陽と地球の間に月が入ることで起こります。今回はインドネシア方面で見られる皆既日食に伴うもので、日本では太陽の一部が欠けて見える「部分日食」となります。関東では10時12分頃に欠け始め、11時8分頃にもっとも大きく欠けて、12時5分頃に終了します。

5月31日には火星が地球に最接近します。このときの地球・火星間の距離は、およそ7528万km。天体望遠鏡で表面の様子が楽しめそうです。まずは、今年上半期の2大天文現象をどうぞお楽しみに！

★2012年5月21日の日食



★ 日立シビックセンター 科学館
榎村 佳彦

天文現象

- 1月17日(日) 上弦の月
- 1月24日(日) 満月
- 2月1日(月) 下弦の月
- 2月4日(木) 立春
- 2月7日(日) 水星が西方最大離角(明け方東空で太陽から一番離れる)
- 2月8日(月) 新月
- 2月15日(月) 上弦の月

ワンポイントアドバイス

部分日食は「日食メガネ」を使って安全に観察しましょう！

日立シビックセンター天球劇場の上映案内

- ★「眠れない夜の月」11:00(※土日のみ)、16:00
 - ★「恐竜探検隊～バンゲアのひみつ」毎日13:00
 - ★「星と宇宙を楽しむプラネタリウム」毎日14:30
 - ★「観望のためのプラネタリウム&観望会」1/16(土) 18:00～19:30
- [問い合わせ] ☎0294(24)7731 <http://www.civic.jp>



日立シビックセンター科学館よりプラネタリウム入場券をペア2組にプレゼント。
19日必着で茨城朝日宛てハガキで応募を。